

受動喫煙防止のための

# イエローグリーンキャンペーン

へご参加ください！

受動喫煙は、アスベストやプルトニウムと同じ最強の発がん性物質のグループに分類されます。どんなに少量でも、周囲の人々に深刻な健康被害をもたらします。新型タバコも、煙は見えなくても、受動喫煙は同様に起こります。新型タバコの有害性は紙巻タバコと大差がないことが報告されています。安全なタバコはありません。

5月31日は世界禁煙デーです。山形県医師会では受動喫煙防止のために「イエローグリーンキャンペーン」を実施します。イエローグリーンリボンをつけたり、県内の建物をイエローグリーンにライトアップして、「受動喫煙のない社会」をみんなで目指すものです。昨年も多くの会社にご協力いただきました。一人の小さい意思が、社会を動かすことがあります。皆様の会社でも、健康経営の一環としてご参加いただき、次世代に健康な社会を贈りましょう。

山形県医師会禁煙推進委員会 山形市立病院済生館 大竹 修一

イエローグリーン  
キャンペーン2025  
情報はこちら



ライトアップの様子▶

